

2018年7月31日

株式会社 クボタ

## クボタ・ブランドCMシリーズ 第7弾

ドイツの広大な農地を舞台に 150人が圧巻のダンスパフォーマンス!

# 長澤まさみさんがクボタ最大170馬力のトラクタ

## 「M7」に乗って、軽快なドライブを披露!!

### 新TV-CM「壁がある。だから、行く。ドイツ・トラクタ」篇

2018年8月4日(土)からオンエア開始

株式会社 クボタ(本社:大阪市浪速区、代表取締役社長 木股 昌俊)は、女優の長澤まさみさんを起用した、シリーズ第7弾となるブランド TV-CM「壁がある。だから、行く。ドイツ・トラクタ」篇(15秒、30秒)を、2018年8月4日(土)から全国でオンエア開始いたします。



新 TV-CM 「壁がある。だから、行く。ドイツ・トラクタ」篇より

## ■コミュニケーションスローガンについて

---

### 「壁がある。だから、行く。クボタ」

2017年1月からブランド強化の一環としてスタートしたコミュニケーション活動のスローガンは、「壁がある。だから、行く。クボタ」。食料・水・環境分野の困難な課題解決に果敢に挑戦するクボタグループの企業姿勢と価値観を示し、TV-CM や WEB をはじめとする、さまざまなコミュニケーション活動の中で共通して使用しています。壁の向こう側にこそ、未来があり、世界に壁のあるかぎり、ひたむきに挑み続けていく、というクボタのメッセージを訴求していきます。

## ■TV-CM について

---

世界の食を支え、人と食の豊かな未来を支えることはクボタの使命です。当社は1970年代より日本の農業の現場で培った農業機械を輸出し、現在では各グローバル拠点で研究・生産・販売、世界各地の農業に貢献してまいりました。今回の新 TV-CM「ドイツ・トラクタ篇」は、欧米や日本の畑作で活躍する、当社最大のトラクタ「M7」をテーマに制作しました。

CMの舞台は、EU第2位の農業大国ドイツの広大な農場。長澤まさみさんが「M7」に乗り、軽快に運転するなか、地元農家に扮したエキストラが、「農業大好き！」「クボタ大好き！」と歌いながら楽しいダンスで農業の喜びを表現します。中盤では社名の「K」「U」「B」「O」「T」「A」のリズムに合わせて農業に関わる人々、そして長澤さんが、とびっきりの笑顔で収穫祭を楽しむシーンでクライマックスを迎えます。最後には「クボタはドイツでも農業をお手伝いしています」というナレーションで締めくくられます。

一番の見どころは広大な農場で総勢150人ものエキストラが歌い踊る壮大なパフォーマンスと、それに合わせ長澤さんが楽しそうに「M7」を運転するシーン。それ以外にも、パワフルかつ陽気なメロディーやドローンを駆使したダイナミックなカメラワークなど、見どころ満載のCMに仕上がりました。

### ◇クボタトラクタ「M7」について

人口増加による世界的な食料問題への関心の高まりを背景に、農業は精密化・効率化のニーズが強くなっています。2015年に欧米で、2016年には日本で販売をスタートしたクボタ最大170馬力の畑作用トラクタ「M7」は、操作の容易性、快適性を充実させるとともに、トラクタとインプルメント(トラクタ装着用作業機器)を一体的に制御し最適性能を引き出すことで、精度の高い農作業を実現しました。また、畑の中を突き進んでいく前進感や堅牢・重厚感を表す力強いラインにより、畑作トラクタとしての価値を体現したデザインが評価され、2016年度には日本でグッドデザイン賞を、また2017年には国際的に権威のあるドイツの「iFデザインアワード2017」を受賞しております。

## ■株式会社 クボタ

---

1890(明治23)年の創業以来、水道用鉄管による近代水道の整備、農業機械による食料増産と省力化、環境施設による人類と環境の調和など、暮らしと社会に貢献するさまざまな製品を提供してきました。優れた製品・技術・サービスを通じて食料・水・環境分野の課題解決に挑戦し、地球と人の未来を支え続けてまいります。

【代表取締役社長】 木股 昌俊

【売上高】 17,515億円(2017年12月期・連結)

【従業員数】 39,410 名(2017年12月期・連結)

【本社所在地】 大阪市浪速区敷津東一丁目 2 番 47 号

### <欧州におけるクボタの取り組みについて>

1974年、フランスにクボタヨーロッパS.A.Sを設立して以来、農機、建機、エンジンの製造・販売子会社を各地に設立し、欧州事業を展開してまいりました。2012年5月には、ノルウェーのトラクタ装着用作業機器メーカー「クバンランド社」を買収。2014年にはフランス ビエルヌ市に畑作用大型トラクタの生産会社「クボタファームマシナリーヨーロッパS.A.S」を設立し、2015年4月から現地生産を開始しました。2020年7月には、欧州向け畑作用トラクタの新研究開発拠点をフランス クレピアンバロア市に設立する計画です。今後、欧州各国・各市場のお客さまの多様なニーズに合った製品開発を加速し、さらなる事業拡大に取り組んでまいります。